

ブラジル・ウィークリー

2018年2月5日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (1月29日～2月2日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比▲1.7%となり、週間ベースで7週ぶりの下落となりました。29日(月)は、米国株式市場や他の新興国市場などが総じて軟調に推移したことや、足元の上昇を背景に利食い売りが優勢となったことなどから、下落しました。30日(火)は、原油価格の下落が嫌気され、エネルギーセクターが売られたことなどから、続落しました。31日(水)は、原油価格の反発や、他の新興国市場の上昇などが好感され、反発しました。2月1日(木)は、昨年12月のブラジル鉱工業生産の伸びが市場予想を上回り、ブラジルの景気見通しに関して安心感が増したことなどから、続伸しました。2日(金)は、雇用統計の良好な結果を受けて米国の長期金利が上昇し、米国株式市場が大きく売られ、投資家のリスク回避姿勢が高まったことなどから、ボブスパ指数は前日比▲1.7%と週の中で最も大きく下落しました。

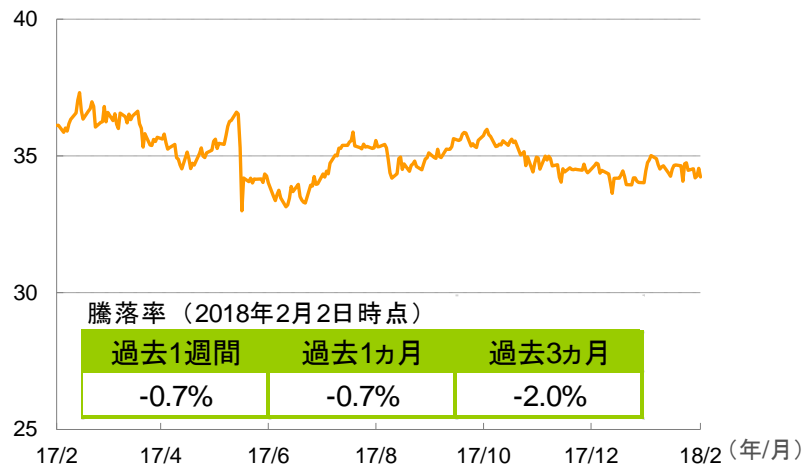
ボブスパ指数の推移

(2017年2月2日～2018年2月2日)



レアル(対円)の推移

(円) (2017年2月2日～2018年2月2日)



2月2日時点(過去1週間=1月26日、過去1ヵ月=1月2日、過去3ヵ月=17年11月2日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。